



きらめき

学校だより 第32号
大宜味村立大宜味小学校
令和6年1月18日(木)
発行者：校長 平良 智

「地域みなさんに支えて頂いています」

「民生委員のみなさん」ありがとうございます！

3学期スタートにあたり、民生委員児童委員のみなさんに「朝のあいさつ運動」への御協力を頂きました。

冬休み明けの寒い朝ですが、みなさんの明るく、温かいあいさつ、言葉掛けに子供達も笑顔で応え、いいスタートができました。

名前を呼んでもらえることで、自然に顔が上がり、笑みがこぼれる姿に大宜味村の良さ、温もりを感じます。

今年も、よろしく願いいたします。



「読み聞かせ」ありがとうございます！



16日(火)に保護者、地域のボランティアの皆さんによる読み聞かせがありました。この機会を楽しみにしている子供達！今回は、6年保護者の前田琴美さん、地域の宮城みゆきさん、新城寿賀子さん、寺田光枝さん、安里郁江さんにご協力頂きました。

子供達に伝えたい本、ムーチー行事にあわせたお話、切り絵で丁寧に作り上げた自作の紙芝居等々、皆さんの想いがたくさん伝わる活動に、心より感謝申し上げます。

想像力、集中力、豊かな感性等々多くの良さのある読み聞かせですが、保護者、地域の皆さんと繋がるすてきな時間でもあります。いつもありがとうございます。

「安里幸男先生」より本の寄贈がありました！

昨年、沖縄が世界の舞台になったバスケットボールワールドカップは記憶に新しいところですが、私達の大宜味村にある辺土名高校バスケ部が31年前全国三位という“辺土名旋風”を巻き起こした歴史があります。その当時のコーチであられた「安里幸男先生」が、この度自伝「日本バスケの革命と言われた男」を出版されたということで大宜味小中学校にその本の寄贈にいらっしゃいました。

子供達に大きな夢を抱いて努力し、チャレンジすることの大切さを語っていらっしゃいました。ありがとうございました。

